ポスター発表

2025年11月2日(日) 13:00 ~ 13:50 | 会場(金森産業ホール)
[P2] ポスター発表 #2

[P2-38] 福岡県における太陽光発電適地抽出と運営クラスター化

*張 越天[1] (1. 上智大学地球環境研究科)

キーワード：リモートセンシング、空間データ、カーボンニュートラル、定量的分析、DBSCAN、K-means、分散型と中小規模、コスト

本研究では、福岡県を対象として太陽光発電の適地を抽出し、さらに運営形態の特徴に基づいてクラスター化を行うことを目的とする。具体的には、地形・土地利用・日射量などの空間データを用いて適地評価を実施し、GISを活用して最適な候補地を抽出する。その後、運営主体（自治体、企業、個人）や発電規模、立地条件といった要素を考慮し、クラスタリング手法により運営形態のパターンを整理・分類する。これにより、地域特性に応じた再生可能エネルギー導入の指針を示し、持続可能なエネルギーシステムの構築に資することを目指す。

©一般社団法人地理情報システム学会